

全夜中研 70 周年記念事業について

全夜中研史料収集・保存・管理委員会

「全夜中研史料収集・保存・管理委員会」は、2024 年度に全夜中研創立 70 周年記念事業として『夜間中学関連史料集(仮題、全数巻を予定)』、および『夜間中学 70 年の歩み(仮題、通史的単行本)』を不二出版から刊行することを全夜中研理事会に提案し、承認をいただきました。

全夜中研では 2013 年度以来、「夜間中学関連史料収集・保存ワーキング・グループ」を結成し、史料の収集・保存作業を行ってきました。その成果は、2014 年度～2016 年度、全夜中研 60 周年記念事業として『全国夜間中学校研究会大会史料集成』『夜間中学関係史料目録』の刊行、および、『夜間中学関連史料保存・検索システム』の構築という形で結実しました。

2017 年度以降、全夜中研は正式に「史料収集・保存・管理委員会」を設置し、引き続き夜間中学関連史料の収集・保存作業を継続してきました。これまでに電子媒体として収集・保存してきた貴重な史料は 1 万点以上になります。

とはいえ、全夜中研 70 周年記念事業にふさわしい史料集・通史書の刊行となると、すでに入手・検討した史料だけでは不十分です。今後、新たに多くの史料を調査・発掘・研究しなければなりません。

全国各地の会員各位の中で、貴重な史料を所蔵されている方におかれましては、ぜひ御協力・御一報をよろしく願いいたします。また今後、「史料収集・保存・管理委員会」のメンバーが調査にうかがうことがあるかも知れませんが、その節は御協力賜りますよう、お願いします。

夜間中学の歴史を正確にたどる史料集・通史書の刊行は、教育機会確保法成立で夜間中学が一大転機にある今、極めて重要な意義があります。またそれは、全夜中研 70 周年の記念事業にふさわしいものです。そしていうまでもなく刊行に際しては、個人情報・著作権等の問題にも万全の配慮・厳格な対応を行います。

2020 年度、全夜中研史料収集・保存・管理委員会のメンバーは下記のとおりです。

委員長 都野篤(墨田区立文花中学校教員、全国夜間中学校研究会副会長)

委員 浅野慎一(神戸大学)、江口怜(和歌山信愛大学)、川地亜弥子(神戸大学)、
金孝誠(天理市立北中学校教員)、見城慶和(元東京都夜間中学校教員)、
黒川優子(元東大阪市夜間中学校教員)、澤井留里(元東京都夜間中学校教員)、
須田登美雄(足立区立第四中学校教員)、関本保孝(元東京都夜間中学校教員)、
竹島章好(大阪市立天満中学校、全夜中研事務局長)、宗像善吉(電子保存・編集技術者)
村井達生(足立区立第四中学校教員)、横関理恵(拓殖大学北海道短期大学)

(五十音順)

連絡先：〒 657-8501 神戸市灘区鶴甲 3-11 神戸大学大学院人間発達環境学研究所

浅野慎一研究室

メール: asanos@kobe-u.ac.jp、電話・FAX: 078-803-7780